

大型トラックの排気管のリコールについて

平成 21年2月3日

リコール届出番号2248

平成21年2月3日、日産ディーゼル工業株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 排気管蛇腹部の構造が不適切なため、原動機の振動により当該蛇腹部が摩耗し、亀裂が発生するものがあります。そのため、そのまま使用を続けると、排出ガスが漏れ、騒音が増大するおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、排気管蛇腹部及び消音器前排気管を対策品に交換します。

3. 対象車両

- 日産ディーゼル工業株式会社が製作している大型トラックが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
KL-CW542GHT	CW542G-30001～CW542G-30388 平成15年 5月19日～平成17年 8月24日	388
計1型式	製作期間の全体の範囲 平成15年5月19日～平成17年8月24日	合計388台

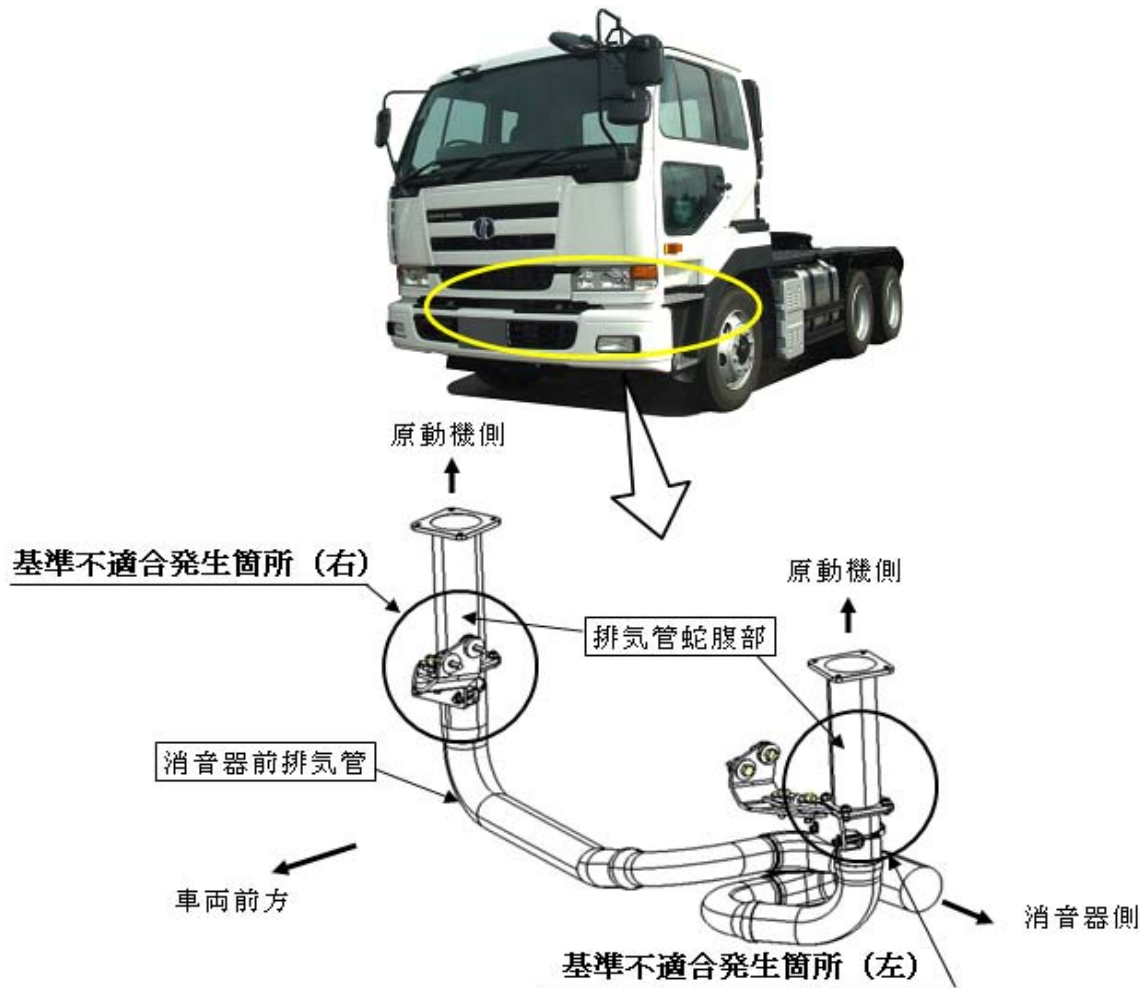
<備 考>

- 本届出は、平成19年11月19日に届け出たリコール「届出番号2001」の対策が不十分であったため、対策内容を見直し、再度対策を実施するものです。

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

改善箇所説明図



排気管蛇腹部の構造が不適切なため、原動機の振動により当該蛇腹部が摩耗し、亀裂が発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、排出ガスが漏れ、騒音が増大するおそれがある。

改善の内容

全車両、排気管蛇腹部及び消音器前排気管を対策品に交換する。

注: 内は交換部品を示す。

識別: 左右の排気管取り付けブラケットに、白色ペイントを塗布する。

(備考) 本届出は、平成19年11月19日に届け出たリコール「届出番号2001」の対策が不十分であったため、対策内容を見直し、再度対策を実施するものである。